

# 令和2年度沖縄型産業中核人材育成事業 沖縄型 ZEB を指向する環境エネルギー建築技術者の育成プロジェクト 【専門講座】研修参加者 募集要項

## 1. 専門講座研修概要

### (1) 研修目的

本研修では、県内の建築に関わる技術者が ZEB (net Zero Energy Building) を指向した省エネルギー設計の技術を学ぶとともに、亜熱帯島嶼の気候特性への対応方法も習得することで、沖縄の建築物における高度な省エネルギーの実現、地球温暖化対策への貢献を図るとともに、県内企業・業界団体の技術レベルの向上を通じて全国的・国際的な競争力の向上（受注機会の拡大）に貢献できるよう以下(A)～(F)に示す知識・技術を有する人材を育成することを目的としています。専門講座は、昨年度実施した同プロジェクト研修履修者を主な対象として、より実践的で、ステップアップした内容となっています。

- (A) 建築設計と設備設計における相反関係及び相補関係に関する知識
- (B) ZEB 実現のための建築設計及び設備設計の要素技術に関する知識
- (C) ZEB 志向の省エネルギー建築に関するコスト収支を計算する技術
- (D) ZEB 志向の省エネルギー建築による CO2 削減量を計算する技術
- (E) 建築の省エネルギー性能評価のための計算プログラムを使用する技術
- (F) ZEB 志向の省エネルギー建築の効果を施主や管理者等に説明できる能力

※別紙カリキュラムも参照

### (2) 研修期間等

- ・全6回の座学と1回の先進事例視察を予定。
  - ・第1講～第4講 : 11月12日(木)、13日(金) 9:30～15:30
  - ・先進事例視察 : 11月19日(木) 8:00～12:00
  - ・第5講～第6講 : 11月20日(金) 9:00～17:00
- ※講師や視察先の都合により日程が変わる可能性があります。
- ・場所：研修は基本的に（一財）沖縄県環境科学センター大会議室で実施します。

### (3) 参加費用

無料

### (4) その他

- ・この研修は建築士会 CPD 単位取得対象の講習として申請予定です。
- ・本研修カリキュラム終了後、下記の項目を審査し基準を満たす者に対して内閣府より修了証書が発行されます。
  - ① 遅刻・早退がなく、全ての研修カリキュラムに参加
  - ② 各研修にて講師より出される課題やアンケート等全ての提出物の提出状況
- ・研修については、会場での講義とオンライン（ZOOM）による講義を同時に行う予定です。

## 2. 実施主体

内閣府沖縄型産業中核人材育成事業の委託を受け、一般財団法人沖縄県環境科学センターが実施します。

### 3. 募集内容

#### (1) 育成の対象者及び参加要件

本プロジェクトの育成対象者は、本研修の全日程に出席<sup>※1</sup>可能で、下記 1)、2) のいずれかの条件を満たし、3) の条件を満たす者とします。

- 1) 令和元年度沖縄型産業中核人材育成事業「沖縄型 ZEB を指向する環境エネルギー建築技術者の育成プロジェクト」の研修を修了した者
- 2) 上記研修修了者に準ずるものとして、「沖縄型 ZEB 人材育成プロジェクト実行委員会」が本研修への参加意欲があり、受講生にふさわしいと個別に判断した者
- 3) 占有的に使用できるノート型パソコンやタブレット端末があり、インターネットと EXCEL の操作ができることが必要

※1 オンラインでの参加も出席となります（但し、現地視察についてはオンライン対応不可）。

#### (2) 募集定員

20 名程度

#### (3) 応募書類

【専門講座】研修参加申込書

#### (4) 応募方法

提出書類に必要事項を記入の上、下記宛先に郵送又はメールで提出してください。

宛先

〒901-2111 沖縄県浦添市経塚 720

一般財団法人 沖縄県環境科学センター ZEB 研修担当

メールアドレス（ZEB 研修担当宛）

zeb@okikanka.or.jp

#### (5) 募集期間

令和 2 年 9 月 25 日（金）まで（必着）

### 4. 受入方法等

- ・研修者の受け入れは職務経歴や志望動機を考慮のうえ本事業実行委員会が決定します。

※申込書類等の記載内容に事実と異なること等があると判明した場合は、発表後であっても決定を取消すことがあります。

- ・研修者への決定通知：個別に通知（令和 2 年 10 月初旬予定）

### 5. お問い合わせ

「沖縄型 ZEB を指向する環境エネルギー建築技術者の育成プロジェクト」実行委員会 事務局  
担当：迫田、宮本

〒901-2111 沖縄県浦添市経塚 720 一般財団法人 沖縄県環境科学センター

TEL:098-875-5208 / Email: zeb@okikanka.or.jp

## 研修カリキュラム（予定※）

**第1講 ZEB の背景・意義・制度・効果・課題**（11月12日 AM）

（講師：琉球大学工学部 名誉教授 堤純一郎）

- ・ ZEB が必要な背景、社会的意義、効果、根拠法、制度、資格、補助金、技術的体系、評価方法等の枠組みについて概説する。

**第2講 ZEB 登録評価用プログラムの使用演習**（11月12日 PM）

（講師：琉球大学工学部 名誉教授 堤純一郎・琉球大学工学部助教 仲松亮）

- ・ ZEB の基準となる建物物エネルギー性能表示制度 BELS で用いるエネルギー消費性能計算プログラム WebPro の使用法を学習し、省エネルギー技術の WebPro における評価の有無を実習する。

**第3講 ZEB のための建築環境要素技術の評価**（11月13日 AM）

（講師：琉球大学工学部 名誉教授 堤純一郎・琉球大学工学部助教 仲松亮）

- ・ パッシブ・デザインに関する基本的な説明と、建築の省エネルギー設計の効果を WebPro 等により定量的に評価する方法を検討し、建築設計における省エネルギー設計の導入の効果について理解する。

**第4講 ZEB のための建築設備要素技術の評価**（11月13日 PM）

（講師：琉球大学工学部 名誉教授 堤純一郎・琉球大学工学部助教 仲松亮）

- ・ アクティブ・デザインに関する基本的な説明と、設備の省エネルギー設計の効果を WebPro 等により定量的に評価する方法を検討し、設備設計における省エネルギー設計の導入の効果について理解する。

**視 察 沖縄県内の ZEB 登録されている建築の見学**（11月19日 8:00～12:00）

- ・ 沖縄県内で ZEB に認定されている実際の建築を見学し、省エネルギー要素技術の使われ方、効果の検証等について理解する。

**第5講 ZEB 化のための総合的提案とその評価**（11月20日 AM）

（講師：琉球大学工学部 名誉教授 堤純一郎・琉球大学工学部助教 仲松亮）

- ・ 標準仕様入力データを修正する形で省エネルギー建築を提案し、その効果を WebPro の計算結果により明らかにする。

**第6講 ZEB の総合的な設計とその効果の発表**（11月20日 PM）

（講師：琉球大学工学部 名誉教授 堤純一郎・琉球大学工学部助教 仲松亮）

- ・ 第5講で得られた最終計算結果に基づいてプレゼンテーションファイルを作成して、最終報告する。

※研修カリキュラムの構成、内容、講義時間等については変更される可能性があります。